



子どもたちの成長に「ありがとう」

宇田川和久

第2学期が終わろうとしています。多くの方のご理解とご協力のお陰で、運動会、文化祭、修学旅行といった大きな学校行事も滞りなく終了しました。これも、保護者の皆様の日ごろからのご支援の賜と感謝いたしております。本当にありがとうございました。

さて、先日、本校ホームページ「校長より」でも紹介をさせていただきましたが、文化祭が終わり、見学に来られた保護者や地域の方々から、以下のような感想をいただきました。私は、とても嬉しかったと同時に、子どもたちに感謝の気持ちでいっぱいです。と申しますのも、私たち教員は、子どもたちの障害の状況を的確に把握しながらも、日々試行錯誤を繰り返しながら教育実践に取り組んでいます。「こうかな?」「もしかしたら?」と日々悩みながら指導に当たっています。保護者の方からすると、「もっとこうしてほしい。」「それは違うんじゃないか。」と我慢されている方も多いのではないかと感じています。そんな中で、この2学期の大きな学校行事では、全ての子どもたちが素晴らしい成長を見せてくれました。改めて子どもたちの力の凄さに感心させられた次第です。

今年度も残すところ3ヶ月あまりとなりました。是非、今後とも本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

- 落ち着いて演技していたので感激した。
- 子どもたちの持ち味を生かした演技がよかった。
- 子どもたち一人一人が精一杯演技していたと思う。
- 一人一人が輝いていた。子ども同士が協力し合っていた。
- 子どもたちも先生方もまとまっていたと感じた。
- 先生方の日ごろの指導の賜だと思う。

特別支援学校サッカー大会報告

サッカー大会男子チームゲームは、初公式戦ということで少し緊張した様子のはばたきイレブンでしたが、元気にピッチに飛び出していきました。

初戦の川口戦は、しっかり守って前半終了間際にゴールを決め1-0で初勝利。

2回戦の狭山には、前半先行されながら、後半同点に追いつきPK合戦で見事逆転勝利で準決勝へ。準決勝の和光南戦では、0-0のままPK合戦を制し決勝へ。

東松山との決勝は、1点を先行されましたが、すぐに追いつき1-1のまま延長戦へ。延長戦は、はばたきが優勢に試合を進めましたが、得点できずに3度目のPK合戦へ。PK合戦は、残念ながら0-1で敗れ悔しい準優勝でした。

しかし、最後まであきらめないプレーをした選手たちの姿は、とても大きく強く見えました。選手から、人が生きていくのに大切なものは何かを教えてもらった素晴らしい1日でした。応援してくださった皆様ありがとうございました。

サッカー大会女子チームゲームは、チームが一致団結して、準優勝という素晴らしい成績を勝ち取ることができました。

攻撃ではドリブルの練習を徹底して行い、サッカー大会では相手を華麗にかわし、シュートをうつシーンを何回も作ることができました。

4試合を行い13得点をあげることができたのは、子どもたちが普段の練習から本気で取り組んでいた成果であると思います。

守備では、準決勝まで失点0という鉄壁の守備を他のチームに見せつけることができました。攻守にわたり想像以上のプレーをしてくれた子どもたちに感謝の気持ちで一杯です。ありがとう女子チーム！！

PK合戦は、5人の選手で挑みました。全員が初めての試合で緊張がりましたが、試合の前はみんな大きな声を出し、気合いだけはどのチームにも負けていませんでした。結果的には1勝3敗でしたが、チームみんなで勝ち取った1勝は、勝った喜びと共に負ける悔しさを教えてくれた意味のある1勝だったように思います。来年の活躍に期待！！



選手一同集合



PK戦選手

第1回 文化祭〈メロンフェスティバル〉をふり返って

運動会に次ぐ2学期の一大行事である文化祭。開校1年目でどこまでできるのか…というプレッシャーの中、夏休みから本格的な構想が始まりました。中でも頭を悩ましたのはネーミングとテーマソング。特にネーミングは最初が肝心。さらに本校の特色も出したいという強い思いもあったので、簡単に妥協はしたくありませんでした。しかし、焦るばかりで期限が刻一刻と迫り、まさに時間との戦いでした。そんな中、ネーミング募集用紙にあった「メロン」(ポニー)の名前にみんなの目がとまりました。これだ！。こうして〈メロンフェスティバル〉という名前は誕生しました。このネーミングを受けてあの♪メロン、メロン…♪のテーマソングができあがり、当日まで学校中みんなで歌って踊りました。



当日は、あいにく雨となってしまいましたが、来校したお客さんの数はのべ683人。ステージ発表を行った体育館は立ち見の人が出るほど満員状態。校内で行った作業学習等の販売も、廊下中に人があふれて通行もままならないほどの盛況ぶりでした。また、今回は、東日本大震災の支援活動ということでPTAの協力による福島産のりんご販売も行いましたがみごと完売。生徒会が行った義援金活動でもたくさんの方のご協力を得ることができました。そして、文化祭の主役(?!)〈メロン〉とのふれあいコーナーもバステッキを利用して行い、たくさんの方と関わることができました。ボランティアとしてご協力いただいた方々には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回の文化祭は、はばたきの歴史の第1歩に過ぎませんが、私自身がそれに関わったことは大変幸せに思っています。これから1年1年積み上げていくことで、どんなメロンフェスティバルになっていくのか、楽しみでなりません。

オープニングとポニーとのふれあいコーナーの様子です。

